

国際保健学:文化の多様性と医療人類学の視座の重要性 Oct. 17, 2016

- 概要 (agenda)
 - 文化の多様性 (cultural diversity)
 - 伝統と近代
 - 出身地と現住地の文化の違い
 - 医療人類学のアプローチ (medical anthropology)
 - 「健康」や「病気」の社会・文化性
 - Disease が治っても Sickness や Illness が治らなくては意味がない
 - 病気への文化的適応
 - 伝統医療と近代医療



文化の多様性

- 国際保健医療の援助や協力において、文化の多様性を踏まえることは必須(文化的侵略はライフスタイルを大きく変え、社会を崩壊させる可能性がある)
- 伝統と近代
 - 近代は多様な伝統文化を一様化・均質化した
 - PNG やソロモン諸島の村人がインスタントラーメンを食べる
- 移住者における出身地と現住地の文化の違い
 - 日系ハワイ人:高脂質高エネルギーな食事と高血圧
 - 在日外国人(韓国, 中国, ブラジル, ...):食物だけではない, 多種多様な独特な文化を維持



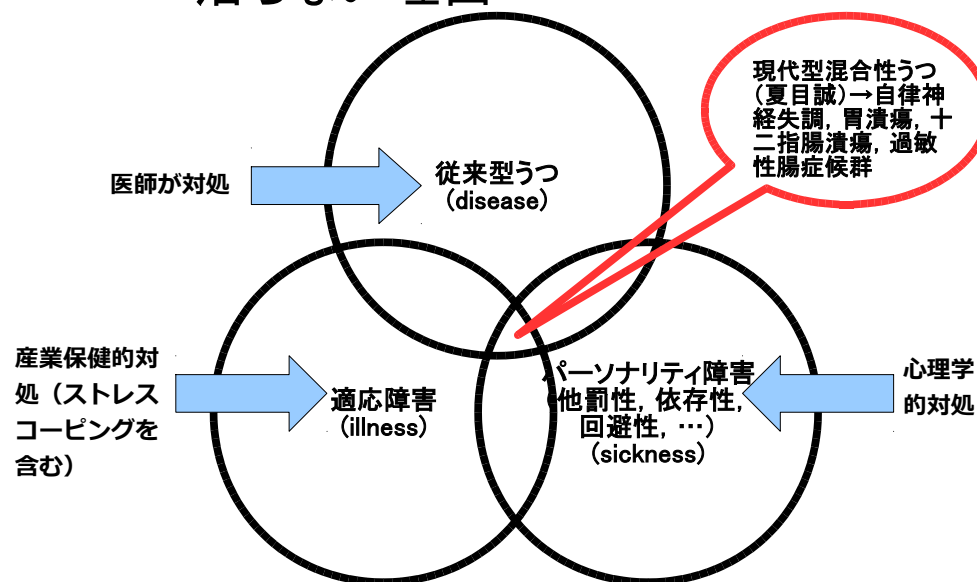
健康や病気の文化・社会性

- Disease と Sickness と Illness
 - Disease :客観的な(=世界中どこの誰にでも同じように定義できる)病気。ICD-10
 - Sickness :社会が病気と認めている状態。統合失調症の人は現代社会では病気だが、伝統社会ではシャーマンになれるかもしれない(カルト宗教指導者も?)。
 - Illness :自分が具合が悪い状態。明確な機能的/器質的問題がなくても、具合が悪いと自覚していたら ill。
- メキシコの "caida de mollera" (落ち窪んだ泉門)は乳児を早く断乳させすぎたり落としたり叩いたりしたせいで起こると信じられている。ヘルスケア専門家は文化的信仰と片付けがちだが、実は重度の脱水で起こる。伝統薬処方には反応しないが、親は医療を求めない。
- 新型うつはよく Disease ではないと言われる(次スライド参照)
- 代理ミュンヒハウゼン症候群は Disease か児童虐待か



「新型うつ」が医療だけでは治らない理由

参考:見波利幸『「新型うつ」な人々』日経プレミアシリーズ, 2011年6月16日



病気への文化的適応とその破綻

- 精神疾患や加齢に伴う変性疾患を病気と見なさない文化
 - 近代医療が入って初めて病気と見なされる
- マラリアへの文化適応 [<http://minato.sip21c.org/malaria.pdf>]
 - 地中海に浮かぶサルディーニャ島の伝統的逆移牧パタンと妊婦の行動タブー
 - アフリカのマラリア流行地で家の中で牛糞を燃やす習慣
 - ビターキャッサバ摂取と鎌形赤血球貧血／フェイバ豆摂取とグルコース6リン酸脱水素酵素 (G6PD) 欠損
 - 貯蔵鉄があるのに血清鉄濃度が低く、先進国の基準では貧血な人々「低鉄血症適応仮説」
- 文化的適応の破綻
 - 給食マラリア、定住地での大流行、タブー消失に伴う流行



伝統医療と近代医療

- 伝統医療と近代医療は、多くの場合、使い分けられている
 - Native American の健康概念では、健康は body, mind, soul, heart のバランスがとれていること
 - Illness はこれらのバランスが崩れた結果
 - 治療は症状への対処だけではなく、その根っこにあるバランス回復が必要 (mind, soul, heart を癒す)
 - この概念は近代医療と矛盾しない
 - 「白人の病気」は医者に診せるが、同時に伝統医にも mind, soul, heart のバランスを見て貰う
 - 伝統医による社会的認知が重要
- PNG など多くの途上国では、伝統医療 (薬草利用や呪術等) で治らなかったら医師に診せるという病気が多い



PNG ギデラの伝統医療とその変容

- 30 年前の研究
 - 多種多様な薬用植物が使われていた
 - 広く瀉血が行われていた。頭痛への対処で額を切る等
 - 病気の原因として悪い精霊と黒魔術が信じられていた
- 2013 年の研究結果
 - 薬用植物は使われているが種類は変化
 - マラリアは病院の薬で治療
 - 白内障は首都で手術
 - 眠れないなど治らないときは黒魔術
 - 頭痛で額を切る瀉血は残存、他の部位はほぼ消滅。貝殻でなくカミソリなどに



レポート課題 (中澤出題分)

- 国際保健活動において文化の多様性への配慮がなぜ重要かについて考察し、A4 用紙 2 枚程度でまとめてください。
- 文献 (できるだけネット上の情報ではなく、論文または書籍を元にする) から具体的な事例 (西ケニアにおける男性避妊、ミャンマーにおけるマラリア対策、ウガンダにおける下痢、モロッコにおける母子保健、インドネシアにおける地域保健等) を探して論じてください。
- 典拠にした文献を引用文献として明示してください。ネット上の文書の場合は URL とアクセス日を明記してください。
- 提出先は教務係

